

関東龍門会報

発行所

埼玉県川越市今福

1111-15 満田方

TEL 0492(46)3430

FAX

関東龍門会

発行人

朝倉正昭

平成15年度の総会は5月24日(土) 会場は三洲クラブ

14年度の総会から

平成14年度の総会が、昨年の6月22日(土)に三洲倶楽部で開催された。総会には昭和2年卒の大先輩から、平成12年卒(大学生)の同窓生約100名が参加された。郷里から吉元学校長と池田同窓会会長が列席され、それぞれ学校の現状と同窓会の近況を交えての挨拶があった。審議に入り平成13年度の事業報告と会計報告があり、続いて14年度の事業計画並びに予算案がいづれも承認された。そして役員改選に当り、酒匂会長より14年度をもって会長の座を辞任し、次期会長に朝倉正昭氏を推薦したいとの動議がなされた。15年度から朝倉正昭氏(高・昭34卒)が会長に就任されることになった。また長年親しまれてきた東京龍門会の名称を、会員の在住状況などから関東龍門会に改称したらとの提案があり、満場一致で承認された。従って今後は会の名称が「関東龍門会」となった。後半のパーティーでは、ふるりの焼酎とツケアゲで盃を交し和氣霽霽、次回の再会を約し散会した。

会長就任あいさつ

関東龍門会
会長 朝倉正昭
(高11回)



東京龍門
会総会で
若輩なる
私が会長
に推挙されました。酒匂昭男
前会長に「もう一期お願いを」と
と常任幹事の方々と何とか慰
留に努めました。前会長の
「これを機に会長の70才定年
制をとり、役員若返りをし
よう」との説得に従うことにな
り、総会での選出となりまし
た。もとより浅学非才、強
くお断りしたのですが、役員
の方々から全面的に協力を頂

けるということでお引き受け
することにしました。微力では
ありますが会の発展のため
に頑張りたいと思います。皆
様の建設的なご意見と温かい
ご支援、ご協力をお願い申し
あげます。

創立100周年を越える名門校
旧制加治木中学校、加治木高
等女学校を前身とする母校は
平成9年に100周年記念式典を
挙行、プール側に同窓会館も
建設され、ご存知のように由
緒ある島津氏の居城の跡に位
置し、シンボルの大楠もすつ
かり元気を戻し、変わらぬ偉
容を校庭のスタンドに見せて
います。卒業生も3万余名を
数え、政財・産業・教育等の

関東龍門会総会のご案内

陽春の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平成15年度の関東龍門会総会を、左記の通り開催するこ
とになりました。

加治木高等学校長並びに池田同窓会々長をお迎えし、
皆様と親しく懇談いたしたいと存じますので、多数の
ご参加をお待ち申しあげます。
なお準備の都合上 五月九日 までに同封のハガキにて
必ずご回答くださいますようお願いいたします。

記

日 時 平成15年5月24日(土)

午後2時から自由懇談会
午後2時30分から総会
午後3時30分からパーティー

場 所 三洲倶楽部(品川区上大崎1-20-27)

電話 03(三四四七)六七七六
JR目黒駅下車、目黒通りを白金迎賓館の方
へ約200米進み、高速道路の交差点を右折し、
3本目の通りを左折、突当りです。
(徒歩約10分)

会 費 パーティー費 男子 六千円

女子 五千円

年会費 二千元

学生 無料

平成十五年四月吉日

関東龍門会
会長 朝倉正昭

TEL 〇三(三三三九)四五四六

◎住所・職業その他に異動がありましたら、ご面倒でも同封のハ
ガキでお知らせください。

各界、国内外各地で活躍され先輩方の培かれた歴史と伝統のもと、現在も文武両道教育が推進され、揚々たる発展途上にある母校であります。

同窓会支部は全国各地にあり、昭和48年6月「東京龍門会」を若松文保会長が設立されて以来、昭和54年6月「国分和夫会長、昭和60年5月「今村彬会長、平成11年5月「酒匂昭男会長と、発展充実し脈々と継承され続けている同窓会であります。昨年の総会で長年愛称された「東京龍門会」の名を、広く関東地区に在住する方々の同窓会として「関東龍門会」に改称しました。関東地区に二三〇〇余名の同窓生が在住されており、各卒業年度毎の各期幹事の補充も着実に進み、諸事業を展開、推進しております。

会の目的に「本会は会員相互の親睦と福祉増進を図り、あわせて母校の発展に寄与することを目的とする」とあり、卒業後上京された皆様、この厳しい各界を生き抜かれていたる昨今、関東龍門会の名のもとに、同窓生が年令・上下関係なく集い、旧交を温め、会話し、ストレスを解消し、親睦を深めるための癒し系同窓

会を開催することはとても大切と思います。中には先輩方に指導を求めたり、人生の教えを請うことがあってもいいと思っております。良いにつけ、悪しきにつけ昔から「鹿児島はいもづる」と云われておりますが、先輩後輩の密なる結束を意味するものであり、先輩が後輩の面倒を見る、後輩が先輩に頼ることもあるでしょう。最近の世の中「自分さえ良ければ」「自分のことで精一杯」と利己主義の蔓延です。我々鹿児島県人は「いもづる」を大切にしたいものです。

総会で今年度の事業計画が決まることでしょうか。相互の親睦は諸事業に参加することが始まりです。どうか友達、同級生声を掛け合ってください。皆様のご健勝、ご多幸を衷心より祈念します。

〈新役員〉(数字は卒年度)

- 会長 朝倉 正昭(高・昭34)
- 副会長 深川 忠志(中・昭20)
- 森 かずゑ(高・昭25)
- 岩元 隆(高・昭29)
- 杉田 脩(高・昭31)
- 若松 文保(中・昭2)
- 今村 彬(高・昭25)
- 酒匂 昭男(高・昭26)
- 顧問 若松 文保(中・昭2)
- 今村 彬(高・昭25)
- 酒匂 昭男(高・昭26)

- 特別顧問 小里 貞利(高・昭24)
- 監査 長谷場純一(高・昭30)
- 窪田 幸男(高・昭32)
- 幹事長 満田 泰啓(高・昭34)
- 副幹事長 堀中 清美(高・昭26)
- 中野ひろみ(高・昭34)
- 藤島 義行(高・昭37)
- 松原 五夫(高・昭38)
- 行村 紀男(高・昭34)
- 河野 紀彦(高・昭34)
- 最勝寺久尚(高・昭39)
- 塩村 朱美(高・昭39)
- 海江田 怜(高・昭40)
- 高野 俊明(高・昭42)
- 竹田 茂隆(高・昭43)
- 木佐木 学(高・昭43)
- 川井田信雄(高・昭45)
- 大岩根正浩(高・昭54)

〈新事務局〉

埼玉県川越市今福
二二一十五 満田方
FT AEXL O四九二46一三四三〇



法元六郎先輩の
作品に遭遇

古江孝生(高・昭26卒) 醉生夢死、いやはやなんとも古希を迎える歳となつてしまった。三途の川を渡るまでには、まだ長い道のりなのか、短かいのか、老いてこそ人生、なんていう本も出ている。どうすりやいいのさ? 同期(高3期テングラモン会)の誰彼



日本武尊の勇猛さにあやかりたくて、写真におさまりましたが、この歳じゃオセカシタカナ?

からどもなく、気晴らしと健康のために、何処か小さな旅でもヤロカ、といった声があがり、有志によるブラブラ旅を始めた。今回は8名で秩父路を安逸してきた。

西武池袋線の特急レッドアロー号で、飯能駅を過ぎた辺りから山あいに入り、古里の肥薩線の沿線をおぼろげな山系の景色が車窓に続き、そんな山あいを抜けたら、秩父盆地の一角に広がる明るい市街地が見えてきて、約2時間で西武秩父駅に着いた。

秩父市は、日本三大曳山祭りの一つ秩父夜祭りでも高く、かつては養蚕とセメントで栄えてきた土地なのだそうだが、今はすっかり観光地化された様相の街並であった。さっそく2千余年の歴史を持つという秩父神社へ、ブラブラ旅の安否を祈願し、秩父夜祭りに繰

り広げられる、豪華絢爛たる屋台や笠鉦などを見学した。それから秩父札所34ヶ所の一番札所である四萬部寺と、四番の金昌寺そして五番の語歌堂へと、それぞれ徒歩とバスで回り、札所めぐりを終えて一泊。年寄り連のことだから、話は老体に良い食事はどのの、体操はこうのと談論風発。なんだかためになったような、ならなかったような健康情報交換の一夜であった。

翌日は三峰神社詣で、標高一〇〇mの三峰山の山頂に鎮座する三峰神社は、日本武尊の創建といわれ、回りの杉の大木を被覆した霧が、何とも荘厳な雰囲気と、神神しさをかもし出していた。本殿での礼拝を済ませ、駐車場へ降りて行く途中、左手にある小高い丘に、高さ10mはあろうかと思われ

る巨大な銅像が立っていた。ここ
で皆が「アツ」と驚くことに遭遇
したのである。銅像は日本武尊で、
なんと我々の大先輩である彫刻家
の法元六郎氏（中・昭4年卒・埼玉県
在住）が制作されたと表記されてい
た。昭和44年の建立である。ブラ
ブラ旅で、先輩の作品に出会える
とは思ってもよらず、一同感動もひ
ととおどった。日本武尊といえは、
景行天皇（12代）の皇子で、当時九
州一帯を跋扈し、反乱の猛者だっ
たクマソタケルを、皇子がまだ16
才という若さで打ち倒したとき、
その勇敢さにクマソタケルは皇子
に「これからはあなたがヤマトタ
ケルと名乗られるがよい」と云つ
て息絶えたという。日本武尊とは
「日本の勇猛な人」という意味を
もつと古典は伝えていく。制作さ
れた銅像の容姿は、颯爽としてま
さにその勇猛さが漲り、国内統一
に献身した勇者の面影をみる思い
がした。

ブラブラ旅の終りは、眼下に広
がる秩父湖と、そのすそ野に生え
た、色あざやかな山つつじを眺め
ながら、バスでの下山、そして電
車の中での一杯が、ヨカダイヤメ
になった。



○昭和48年創立以来29回参加して
います。今は学生の参加もあり、
まさに老若男女の会として、次の

世代につながるよと喜び、会の
繁栄を祈念します。

(中・昭2) 若松文保(初代会長
東村山市)
○92才になりました。おかげで元
気でおりますが、足が不自由で何
処にもまわりません。ご盛会をお
祈りいたします。

(女・昭2) 森山富江(杉並区)
○傘寿を迎え子供らに最新型のパ
ソコンを贈られ目下勉強中、去年
の龍門会以降11ヶ月間、途中から
陸軍幼年学校・士官学校へ入学者
の調査(途中から卒業後の人々も
加え)は大変な仕事でした。国を
思い国の為に戦没された英霊に最
敬礼。

(中・昭14) 永野秋則(鎌倉市)
○昨年の4月39回卒業クラス会を新
宿の中村屋にて開催、参加者10名
で傘寿を祝う。中2年で幼年学校
に戦後東大より足利銀行へ数年前
頭取を退任した向江氏と66年振り
の感激の再会で2重の喜びに話尽
さず足らず、来年の開催を約し
散会、全員健在でクラス会は88才
まで続けると意気盛なり。

(中・昭15) 橋本藤任(鎌倉市)
○昨年は喜寿の祝品を頂戴して恐
縮に思います。女学校時代が人生
に於いて最高の楽しい有意義な頃
であったと思っております。

(女・昭16) 瀬戸千鶴子(杉並区)
○残念ながらそれなりにいたわり
の身体になり、級友とも一向
に会えませんが、時期をみてまた元
気に巻き返したいと願っています。
(中・昭18) 酒匂睦夫(杉並区)

○昨年12月鹿兒島へ転居しました。
鹿兒島を離れて50年ぶりの帰郷で、
終いの住家と思っております。在京
中はいろいろお世話になりました。

(中・昭19) 伊地知季隆(藤原町)
○毎月加治木の大井病院に帰り病
院経営の手伝いをしていきます。加
治木も老人が増え若者は減り、今
後の事を考えると発展の策も考え
る時期に来ているようです。市町
村合併の話もあり皆さんの力をお
願いしたいものです。

(中・昭21) 大井澄佳(狛江市)
○夏法事で帰鹿し久しぶりにや、
小さめになった生家の香りに浸り
ました。(生れ育ち加治木中に通学
した頃の我が家は、今七高跡の黎
明館に天保年間の典型的な樋の間
二ツ家として文化財にされ移転展
示され、横川町赤水海老迫家のも
のを移転したという看板が小生の
実家の証となっております)

(中・昭20) 高橋 渉(江東区)
○毎年お盆には加治木に帰ってい
るが、車で陸路を走り始めてから
8年位になる。事故にも会わず無
事で来たが今年も帰省する計画で
ある。いつまで(現在74才)続か
分らないが飽くなき挑戦である。
帰省中は少しでも多くの同窓の諸
兄を訪問し昔話を花を咲かせ、時
には一杯の盃をかわしながら過ご
すのが最大の喜びであり、これを
在京の同窓会で報告するのも任務
の一つとなっている。

(中・昭20) 西田澄典(日野市)
○首都圏地区中昭20(卒同窓会)

は、76年より同窓会誌を独自
に発行して、今年で15年目になり
ました。本年は記念誌を作成する
ことになり、今に加治木中の第2
校歌、4番以降を探しています。
ご存知の方はご一報ください。☎
03-3333-0156三五

(中・昭20) 上園 悟(中野区)
○諸般の事情で会社を辞められず、
未だ現役老害の最たるもの、休日
は半農(カライモ、ニガゴリ、糸
瓜、ラッキョウ、インゲン、色ピ
ーマン等有機栽培)、半漁(黒鯛、
フッコ、鱧、石持、カレイ等)で
忙しく休日が足りない。自然食材
の獲物でダイヤメがまた格別、オ
ンジョ骨がワイイ。

(中・昭21) 北野菊夫(八千代市)
○呼吸器障害で自宅療養中です。
(中・昭22) 山下 正(船橋市)
○私達の期は旧制と新制の狭間な
ので、幽芳会にも龍門会にも出席
率が悪く申し訳なく思っています。
クラス会もめったに開く機会があ
りませんでした。昨年の5月14
日に久しぶりに8名で会いました。

(女・昭23) 福永伊津子(川崎市)
○旧へイフ生命がH13・12・1に
米国生命第3位のマスマニチュ
アル生命の外資系となり、今年か
ら営業職員の採用年令をなくし、
男女とも健康で働く意欲ある人材
は無制限に採用しています。但し
協会の初級試験90点以上が合格条
件です。
(中・昭25) 吉川 亘(杉並区)
○健康と可愛い2人の孫にも恵ま
れ、金はありませんが、ますます

の老後かなと思っております。
(高・昭25) 高城弘世(横浜市)
○会報で同期の方々の名前を拝見
し、皆さん元気なご様子を思い、
自分も何だか元気が湧いて来る思
いがしています。庭には6ヶの鉢
にクジャクサボテンが咲き競いな
ぐさめられております。

(高・昭25) 高橋いち子(東茨城郡)
○昨年の9月にテングラモン会(高
3期)の有志仲間と、シアトルバ
アンクーパービクトリアへと5
日間のクルージングの旅をしまし
た。加治木高で過ごした6年間の
青春時代を大いに語り明かした楽
しい旅でした。会員御一同のご多
幸を祈念いたします。

(高・昭26) 今吉孝夫(アメリカ)
○相変わらず勤務を続けています。
古希を迎えて人生の節目を感じ、
元気なようで一才体調をくずすと
体力のなさを痛感します。皆さん
いかがですか。自分だけが弱気な
のか、自分に負けずに頑張り度い
か。
(高・昭26) 上村逸夫(杉並区)

○古希を迎え愈々老人生活のスタ
ートである。現役を引退したら郷
里の味を満喫しながら、郷里のた
めにいささかでも貢献したいと、
鹿兒島への転居を意図していたが、
諸般の事情で中止を余儀なくされ
これからは老境を望郷の念を維持
しながら、健やかに過ごしてい
たいと思っております。
(高・昭26) 大山英樹(熊谷市)
○俳句を生き甲斐にしています。
ハガキで俳句の交換をしませんか。
俳句で全国に友達ができます。ま

た俳句を作るために日帰りで東京周辺を歩いたり、吟行旅行をしています。(高・昭26) 本田 一(練馬区)

○法元六郎大先輩の天の声により、目下埼玉県鹿児島県人会の会長を仰せつかっています。埼玉県に在住の同窓生の皆さん是非ご連絡いただければ幸いです。(連絡先 ☎ 048-476-4030)

○高・昭26) 永長隆徳(志木市)

○一句「春惜しみ 洒落たカフスと 縞のシャツ」小生いま俳句に熱中しています。体もだんだん動かなくなるので俳句は良いです。(高・昭26) 古江孝生(大田区)

○この処老母の介護のために鹿児島との往復に忙しい月日を送っております。

○高・昭28) 河野 連(府中市)

○ホームページを開設しました。<http://www.geocities.co.jp/SilkRoadLake/4835/>

暇があったら覗いてみて下さい。(高・昭28) 草水 宏(横浜市)

○昭29年卒高6の会(29%の会)を昨年の5月20日に鹿児島城山観光ホテルで開催、73名の参加を迎え旧交を温めあひとても盛会でした。(高・昭29) 岩元 隆(大田区)

○自動車業界人として昨年の6月に変貌する中国マーケットを視察してきました。(高・昭29) 永長隆房(文京区)

○毎年10月に開く単人中学の同期会で帰省しています。一昨年の卒業50年目には記念文集「私たちの50年」を作成、恩師や現職校長にも参加をいただき、約120名の仲間が熱い思いを寄せてくれました。(高・昭29) 町田 東(入間市)

○66才の今も私立高校勤務です。70才が定年で、それまでは元気で勤務する事を人生の目標としています。(高・昭30) 園田恒明(草加市)

○近くの借畑で野菜作り、釣り、時々旅行と気ままに過ごしております。(高・昭31) 宮脇 勇(鎌倉市)

○同期の仲間が総会に多数参加すると、話も盛り上がり楽しいものです。昨年は8期生に参加するよう呼びかけました。毎年健康でいつまでも参加できればと願っています。電話番号が変更されました。☎ 042-792-7378

○高・昭31) 堀之内亨(町田市)

○昨年の3月末で17年間勤務したヤンセンファーマ(株)を退任し、OKBの23年間に合わせて40年間のサラリーマン生活に終止符を打ちました。(高・昭32) 市来研志(千葉市)

○関東には龍門の滝が2ヶ所(栃木烏山、山梨甲斐大和)あります。2ヶ所とも見て来ましたが、加治木の滝が最高です。(高・昭32) 石野 忠(東久留米市)

○目下大学と高校の非常勤講師をしています。(高・昭34) 松田 勝(あきる野市)

○昨年の4月小学校時代の還暦同窓会に参加してきました。名前も顔も大部分わかりませんでした。霧島の山並みは昔よまで、校庭

のせんだんの木は自分達と同じ様に齢を重ねてきているようでした。(高・昭36) 坂口洋子(旧横浜市)

○昨年の3月に母の7回忌に帰省し、実家の庭の「キンカン」を会社の人達に食べてもらい、南国太陽をいっぱい浴びた完熟の味は皆に大変よろこばれました。(高・昭36) 高橋三千子(春日部市)

○高14期卒で、幹事役の増田義行君の労を多とし、心より感謝申し上げます。(高・昭37) 豊田芳久(松戸市)

○昨年5月の連休に国際湖南村のフリーマーケット会場で、偶然加治木出身の方と出会い、加治木新港の近くが実家で、横浜在住のこと、懐かしく加治木の話をしました。今度会ったら名前を伺うと思っています。(高・昭37) 日高 昭(葉山市)

○停年まであと7年です。将来は郷里(始良町)へ帰り、晴耕雨読の生活をします。今その時のために50坪程の畑を耕して、お陰で自家消費用の野菜は結構間に合います。(高・昭42) 高野俊明(川越市)

○30代40代には千葉の自宅から加治木の実家まで、片道一五二四kmを車で帰郷しても疲れを感じなかったものでしたが、50代に入りはたして以前のように無理がきくか、お盆の頃にトライしてみたい。(気持は若いつもりですが……)(高・昭45) 古江 弘(君津市)

○総会の参加者名簿の中に、川井田君や堂園君の名前を拝見し、懐

しさを覚え参加しました。(高・昭45) 中村信二(江戸川区)

○転勤(三菱マテリアル(株)勤務)で東京に来て約2年になります。(高・昭49) 山本寿丸(大田区)

○H12・4月の異動で県の東京事務所(かこしま遊楽館)の企業誘致課に赴任し、概ね3年の期間となりそうです。単身赴任で家事も結構上達しました。(高・昭49) 福本達郎(世田谷区)

○人生山あり谷あり、5年前に知人の保証人になり先方が破産し、そのおかげで一昨年マンションを売却しましたが、それでも多大の借金が残りました。でも高校時代に学んだ「人間万事塞翁が馬」という事もあります。これをバネに更なる努力をしております。(高・昭51) 米増主登(さいたま市)

○住所変更
○村岡高昭(中・昭19) 西東京市新町4-12-36
○西田澄典(中・昭20) 日野市多摩平4-7 多摩平の森1-8-101
○大迫 哲(高・昭28) 熊谷市箱田6-15-6
○岡田良平(高・昭29) 鹿児島県始良郡単人町内一五七一-6
○諏訪祥子(高・昭37) 川崎市中原区上小田中5-9-15 ペアシティII 501
○山本寿丸(高・昭49) 大田区大森中2-18-7-B 202
○岩崎美智子(旧姓皆越)(高・昭50) 富士見市勝瀬一四一一 シティ、ユールフじみ野4-1-2

○お楽しみ抽選会
総会に参加されると、里帰りの航空券(奄美旅行センター提供)や、熱海のホテル宿泊券(玉の湯ホテル提供)その他景品が当たる抽選会が行なわれます。お楽しみに!!

○喜寿を祝う
喜寿を迎えられる同窓生の方が、総会に参加されると祝品が贈られます。該当される方の参加をお待ちします。
○年会費の納人と住所変更のお届けにご協力ください。

○米増主登(高・昭51)さいたま市中尾409-1 クリーンエイト112
○宇都宮直賢(中・大4卒)
○新名彦秀(中・昭6卒)
○中馬義直(中・昭12卒)
○田代一郎(高・昭41卒)
○瀧下貞良(高・昭43卒)

掲 示 板

○ホームページを開設

関東龍門会のホームページが開設されました。活動状況や年間の行事等が載せられています。ご覧になって下さい。URLは左記の通りです。
<http://ryu-mon.hp.infoseek.co.jp/>

○お楽しみ抽選会

総会に参加されると、里帰りの航空券(奄美旅行センター提供)や、熱海のホテル宿泊券(玉の湯ホテル提供)その他景品が当たる抽選会が行なわれます。お楽しみに!!

○喜寿を祝う

喜寿を迎えられる同窓生の方が、総会に参加されると祝品が贈られます。該当される方の参加をお待ちします。
○年会費の納りと住所変更のお届けにご協力ください。

〈計報〉

○宇都宮直賢(中・大4卒)
○新名彦秀(中・昭6卒)
○中馬義直(中・昭12卒)
○田代一郎(高・昭41卒)
○瀧下貞良(高・昭43卒)

同好会だより



〇〇ゴルフの部〇〇

関東龍門会恒例の親睦ゴルフコンペが、昨年の10月21日(月)に、冷たい秋雨が降る中、浦和カントリークラブで開催された。東京龍門会を改名(7月より)して初めての行事で、同窓生12名(3組)が参加され、なかでも初の紅一点白井ミチ子さん(高・昭36卒)の参加がコンペに一輪の花を添え、皆がなごやかな雰囲気の中で楽しいプレーだった。同窓・同郷のよしみは何にも変えがたい良いものを痛感し、今後多数の参加をお待ちしています。成績はダブルペリア方式で左記の通りでした。(満田)

- 優勝 城 正之(高・昭26卒)
- 準優勝 斜木丈二(高・昭34卒)
- 三位 安田照雄(高・昭33卒)
- 五位 児玉重人(高・昭36卒)
- ラッキー セブン 満田泰啓(高・昭34卒)
- B B 高城弘世(高・昭25卒)

※次回は10月頃予定されています。

〇〇囲碁の部〇〇

去る1月25日に恒例の囲碁同好会が開催され、囲碁好きな同窓生23名が参加された。コミ出し六目半、棋力に応じたハンディ戦で、誰でも強い相手に勝てるチャンス

があり、とはいって、そうは問屋が許さず、敗者のホヤキがあちこちからもれていた。一人3〜4局打ち、懐かしい諸氏と囲碁を満喫された人もあれば、まだ打ち飽き足りないといった人もおられた。囲碁会の後、幹事会の新年会と合流し心ゆくまで語らい、楽しい一日であった。結果は左の通りでした。(河野)

- 一位 有川 早治 二段 (中・昭18卒)
- 二位 玉利 勝正 五段 (高・昭26卒)
- 三位 深川 克行 初段 (高・昭26卒)

※次回は5月に予定。有志の参加をお待ちしています。



還暦記念北海道旅行

満田 泰啓(高・昭34卒)



我々(高・11回卒)は卒業30周年を機に、郷里の方で全国同期会を開き100余名が集まった。以来5年毎にこの行事は実行され、35周年は東京で、40周年は鹿児島で、そして45周年は今秋大阪で開催される段取りとなっている。平成11年の40周年会るとき還暦記念旅行を提案され、1年遅れで平成14年に実現した。

東京の方で企画された北海道道南3泊4日の旅は、紅葉と温泉そしてカニづくしの観光といった贅沢な旅である。それに従い昨年の10月22日から25日にかけて、鹿児島から北海道までの28名(男性9名)の同期生が集まったの旅となり、若い美人ガイド嬢と大型観光バスを4日間貸切り、豪華にかつ楽しいにぎやかな旅であった。

一日目は千歳から小樽へ初日は札幌泊、ススキノではカニの食べ放題、二次会は竹内美保さん(札幌在住)の案内でジャンソニエへと、美人歌手のジャンソンを聴き、竹内さん自身のジャンソン「らくでなし」は、身振り手振りでの歌はプロ級だった。二日目は登別から洞爺湖をめぐる洞爺湖温泉にて



一泊、ここでもカニ料理そして洞爺湖船上花火見物、二次会はカラオケで大騒ぎ、舂を癒すはずの温泉に浸るどころではなかった。三日目は洞爺湖遊覧から大沼公園を経て、函館温泉で一泊、函館市街の夜景見物に見入ったあと、またもやカニ料理での宴会、舞台上は鹿児島から参加されたヨカオゴジヨ達の日本舞踊や、チャイミングなフリフリフラダンスの披露に加えて、踊りの先生による手ほど

きまでとびだす始末、二次会はホテルのクラブを貸切り、年甲斐もなく飽きることを知らず、またもやカラオケ大会で午前様、という具合だった。四日目の朝ははらした赤目をこすりこすり、函館海鮮市場で旅の罪ほろぼしに土産をどつさり仕込んで、市近郊を散策観光、それから函館空港より帰路についた。

昼はスケジュール一ぱいの観光で、夜は毎晩午前様、見て、食べて、歌って、笑って「スツタイ、ダレモシタ」だけが残った還暦旅行の一幕であった。帰宅してから寝込んだ人も何人かいた模様で、皆さんご苦労様でした。今年は秋に大阪集合の予定、楽しみはまだ続きます。

平成14年度の総会に参加された方々です。同期で懐かしい方の名前はありますか？今年(5月24日)は、あなたの参加をお待ちしています。(数字は卒業年度)

- 中・昭3 若松文保
- 中・昭4 岸野 吉
- 中・昭14 永野秋則
- 中・昭15 有馬正芳・橋本藤任
- 女・昭16 瀬戸千鶴子
- 中・昭17 白尾十二・秀平幹雄
- 美代文明
- 女・昭17 彦野すみ子・堀田洋子
- 中・昭18 丸野 勲・有川早治
- 女・昭18 庄村清子
- 中・昭19 川畑 謙・島田次夫・永山辨二・榊 宗義・横内基康

- 中・昭20 上蘭 悟・西田澄典・野元保弾・深川忠志
- 中・昭21 大井澄佳・北野菊夫
- 中・昭22 留奥 堯
- 高・昭24 最勝寺哲也
- 高・昭25 今村 彬・小濱嘉郎・児玉一則・岸園 司・鮫島貞隼・稗田義弘・松下兼末
- 高・昭26 池之上昭義・川口栄三・児玉正徳・加治木正紀・酒匂昭男・永長隆徳・中間孝嘉・西田文雄・古江孝生・堀中清美・古川耕一・上村逸夫・本田 一・後藤恵美子
- 高・昭27 松田浩太郎・宮内 毅・松田昌典
- 高・昭28 草水 宏・笛田六男・久保 忠・福菌 保
- 高・昭29 岩元 隆・上原孝司・永長隆房
- 高・昭30 安尾洋子
- 高・昭31 上原輝彦・桑原允嗣・新村菊雄・武田憲昭・堀之内亨・杉田 脩・宮脇 勇
- 高・昭32 窪田幸男・長野巨利・石野 忠
- 高・昭34 満田泰啓・朝倉正昭・北井上紀代子・行村紀男・鈴木孝子・中野ひろみ
- 高・昭36 深川克行
- 高・昭37 内村不二男・日高 昭
- 米増洋昭・藤島義行
- 高・昭40 海江田 伶
- 高・昭41 中村順一
- 高・昭42 高野俊明
- 高・昭43 竹田茂隆
- 高・昭45 川井田信雄・中村信二
- 高・昭49 最勝寺久尚・山本寿丸

- 高・昭50 内容孝教
- 高・昭54 大岩根正浩
- 高・昭59 稲留義高
- 高・平10 若松泰代
- 高・平11 原田裕之
- 高・平12 栄徳将秀



今年も総会にキテヨネ!
ふる里情報

市町村合併に向けて

ご存知のように国は、合併特例法により市町村合併を推し進めていて、その期限は平成17年3月31日となっている。残された期間は約2年、鹿児島県でも市町村合併に向けて、具体的な話し合いが行なわれているという。生まれ育ったふる里が町はどうなるのだろうか。気になるところである。そこで県の東京事務所を訪ねてみた。県全体をみると鹿児島市を中心とした鹿児島地区、指宿市中心の指宿地区、東市来町とその周辺地域の日置地区、川内・串木野市中心の川西薩地区、志布志町とその周辺地域の曾於南部地区の5つの地区で、法定合併協議会が設置され、合併の方式や期日、名称、庁舎の位置などについて、具体的な協議に入っているそうである。

わが始良郡地区はどうかというと、今のところ任意合併準備協議会の設置にとどま、各市町で住

平成16年春の開業を目指して

九州新幹線鹿児島ルート西鹿児島〜新八代間は、平成3年の本格着工以来、トンネルや橋梁、高架、駅舎などの工事が順調に進められてきており、今年の秋にも完成する見込みで、平成16年の春には開業する予定なのだそうである。今までは特急つばめで西鹿児島〜熊本間は、約2時間25分を要したのが、開業されると熊本までは約1時間で結ばれることになり、博多までは約2時間10分で着くことになる。今までより1時間30分も短縮される。さらに西鹿児島〜博多間の全線開業をめざし、早期整備に向けて努力がなされているが、全線開業ということになれば、西鹿児島〜博多間が1時間20分で結ばれることになるそうで、県民の利便性はもとより観光や文化、産業活動など様々な面で大きな効果が期待されている。余計なことかもしれないが、新幹線が開業すると在来線への乗客は減り、在来線の運営はと心配したくなるのだが、川内〜八代間の並行在来線については、ちゃんと昨年の10月に鹿児島・熊本両県や、沿線の市町の出資により第三セクター会社「肥薩おれんじ鉄道株式会社」という、正式な会社が設立されているのだそうである。



(県のホームページ)
<http://chukakunet.pref.kagoshi.ma.jp/home/chhoka/gappei/>

●里帰りに…… 格安な旅行企画をご用意しています。
●家族旅行に…… 気軽に
●同期会旅行に…… ご相談ください。
●海外旅行に……

奄美旅行センター
〒171-0043 東京都豊島区要町2-14-11
TEL 03-5965-1281 FAX 03-5965-1285

関東龍門会の皆様のご利用をお待ちしております
大浴場で心の洗濯を……

熱海 玉の湯ホテル
専務取締役 前田久光 (鹿児島出身)
常務取締役 前田久憲 (久光の長男)
〒413-0014 熱海市渚町26-11
TEL 0557-81-3561 FAX 0557-81-8272